

# ボランティアセンターだより

第122号 平成22年 2月12日発行

## 活動のなかで困っていることはないですか？

ボランティアは長く活動していくことが大切ですが、活動を継続しているといろいろな問題が起こってくる場合があります。そんな時あなたはどのようにしていますか？

例えばこんなことはありませんか？

- 自分たちの活動が本当に役に立っているのか、不安になってきた。
- 仕事が忙しくなり、活動の時間がなく負担になってきた。
- 外に出かけることが多くなり家族に不満が出てきた。
- 活動にお金がかかり負担になってきた。
- グループのまとまりが悪くなってきた。
- メンバーが高齢になり減る一方である。
- 新しいメンバーが入会しない。
- 新しい活動に踏み出せない。(活動がマンネリになっている)
- どこに相談すればいいのですか？ 等々

ひとりで悩まずに誰かに相談したり、他のグループの活動を見学し意見交換や情報交換してみるのも方法のひとつです。

でも、一番の方法はグループの仲間や家族の意見を聞きゆっくり話し合うことです。ボランティアは自主的に活動するのが基本ですが、「好きな時に、好きなこと」をしていては、活動先や仲間、家族に迷惑をかける場合もあります。

ボランティアにもある程度の責任がともないます。活動を長く続けていくには、無理せず楽しみながら活動できる環境づくりも大切なことです。

ボランティアセンターではみなさんの悩み、問題解決のお手伝いやいろいろな情報提供などを行っています。お気軽にご相談ください。

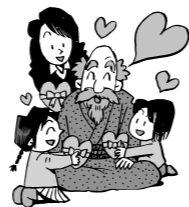
### 相談日時

#### ◆ボランティアセンター

場所 芽室町東4条4丁目5 あいあい21(保健福祉センター)2階 社会福祉協議会内  
 連絡先 電話/FAX 61-3631  
 開所時間 月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分(土・日・祝日はお休みです)  
 相談相手 専任 土井 弥生(ボランティアコーディネーター)  
 兼任 旭 美樹生(ボランティアセンター担当)

#### ◆ボランティア相談

場所 あいあい21(保健福祉センター)ロビー  
 開設時間 月曜日から金曜日 午前8時30分～正午



## ロビーサロンに「可愛い飛び入り参加者！」

毎週火曜日 午後1時30分～3時30分まで、町保健福祉センター1階ロビーで実施している「あいあいロビーサロン」に先日、可愛い飛び入りの参加者がありました。小学4年生と1年生の兄弟です。2人は冬休みの宿題に「指編み」でマフラーが作りたいと参加、さすがのみこみが早く見事な作品の完成です。ロビーサロンの詳細につきましてはボランティアセンターへお問い合わせください。



最初はちょっと苦戦かな？



完成作品です！

## 「きこえ」の体験してみませんか

「電話やテレビの音が聞こえにくくなったような気がする」「自分のきこえはどうなんだろう？」など聞こえについて気になっている方、聞こえに不安をおもちの方の相談会を行います。聾学校で「きこえ」方の体験をしてみませんか？

- 日時 平成22年2月27日(土)  
午前8時30分～11時(受付は10時30分まで)
- 内容 ・きこえ方の体験  
・補聴器の試聴
- 申し込み ・所属や氏名、年齢を電話またはファックスでお申し込みください。  
・当日も受け付けています。
- 連絡先 北海道帯広聾学校  
帯広市西25条南2丁目7番地8  
0155-37-2017(電話・ファックス)  
・原田さん、寺澤さん

どうぞお気軽にお越しください。きこえ方の体験・相談すべて無料です。

### あとがき

先日のロビーサロンに「可愛い兄弟」が参加しました。初めはお母さんが「子どもに教えるのに習いたい」とのことでしたが、「本人の参加がいいですよ」とお話しすると2人揃って来てくれました。最初はちょっと苦戦しましたが、覚えが早く作品の完成です。これから子どもたちも参加できるように夏休み・冬休み期間の体験講座を考えていきたいと思っています。今年初めての「えん」が繋がりました。新しい出会いを楽しみに待っています。(ど)

\*ボランティアセンターだよりは社会福祉協議会が発行する広報誌です\*